

郷土資料館 サマースクールの様子

「大昔のべっかい」 勾玉づくりに挑戦しよう！

と き 令和7年7月30日（水）

① 10：00～12：00

② 13：30～15：30

講 師 別海町郷土資料館職員

参加者 13名（児童10名・大人3名）

はじめに、別海町の大昔のお話しをしました。縄文時代の遺跡、土器、石器、人骨など遠い昔から生活の営みがあったことがわかったかと思います。

「勾玉」は滑石を使いました。なれない作業で悪戦苦闘しましたが、思い思いの勾玉が出来上がりました。

【参加者の感想】

- ・いつもえんぴつを使ってやすりを棒にしてえんぴつが、よごれるので、ストローみたいなものがあるといいと思いました。今回は自信作です。勾玉づくりすごく楽しかったです。来年もやりたいです。
- ・けずるのがむずかしかったけどうまく作れた。いろをつけるのが楽しかった。けずるとピカピカになって水につけたらもっとピカピカになった。
- ・四角い石を根気良く磨いて丸みを出していく作業は楽しかったです。作業中は無心になれて良かったと思います。丁寧に教えて下さりありがとうございました。
- ・水につけてみがいったり、色をぬったりするぽが楽しかったです。また、まが玉を作りたいです。
- ・サンドペーパーで削るの大変かな？と思っていましたが、子どもでも簡単にできて、夏休みのいい思い出になりました。
- ・まが玉づくりがとても楽しかったです。来年もやりたいです。
- ・四角いところからはじめて、形からつくって、さいごの光らせるところまでとてもたのしかった。色のバリエーションをふやしてもおもしろいと思った。
- ・けずる時にえんぴつを使ってけずるのが楽しかった。

